



事業概要

国道387号は、緊急輸送道路に指定されており、玖珠・九重管内においては、大分県と熊本県との物流、観光振興、地域生活を支える最も重要な路線の一つです。

本事業区間は、幅員狭小、線形不良等により車両の安全な通行に支障をきたしています。このため、事業の実施により、幅員狭小、線形不良箇所を解消することで、走行環境の改善並びに交通安全性の向上を図ります。令和3年度から、トンネル工事に着手しています。



事業規模

延長L=450m、幅員W=6.0(7.5)m

工期

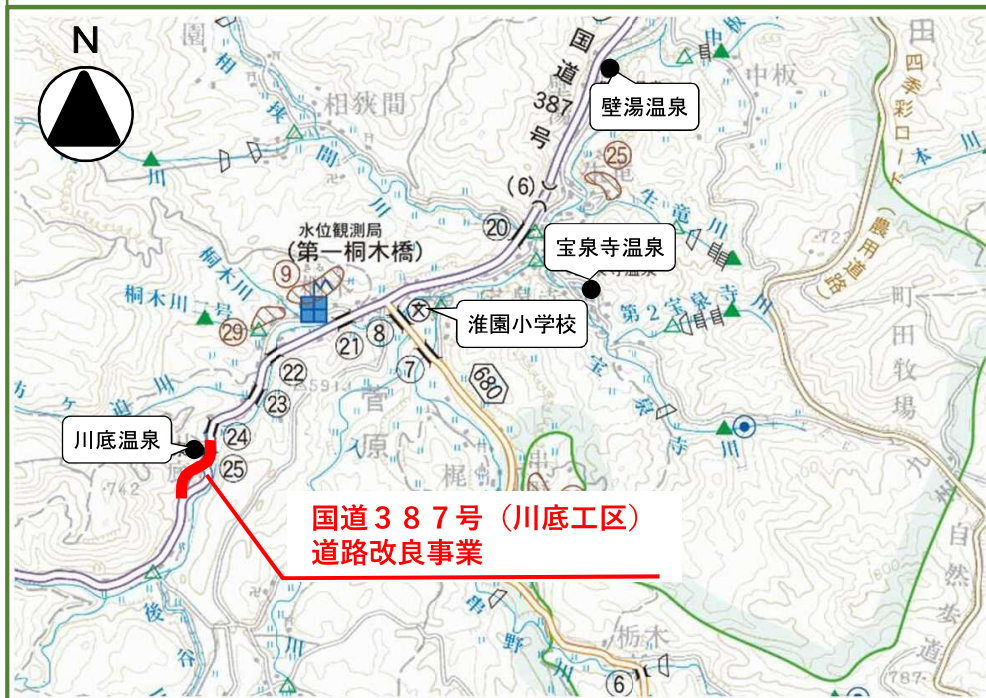
平成28年度～令和4年度(予定)

進捗状況

令和3年3月まで L=200m開通

L=250mの道路改良工事推進

【 位置図 】



【 現場写真 】

▼線形不良・幅員狭小



▼整備中の状況





事業概要

沿線周辺には九重夢大吊り橋等の観光施設があり、玖珠郡九重町の複数の観光資源を連携する観光ルートとして形成されている重要な路線です。一般車両及び観光バス等は、九重ICから四季彩ロード、飯田高原中村線を利用しています。

本区間を整備することにより、観光施設間の相互アクセス性の向上及び通行車両の安全性・快適性の向上を諮るものです。



事業規模

延長L=900m、幅員W=5.5(7.0)m

工期

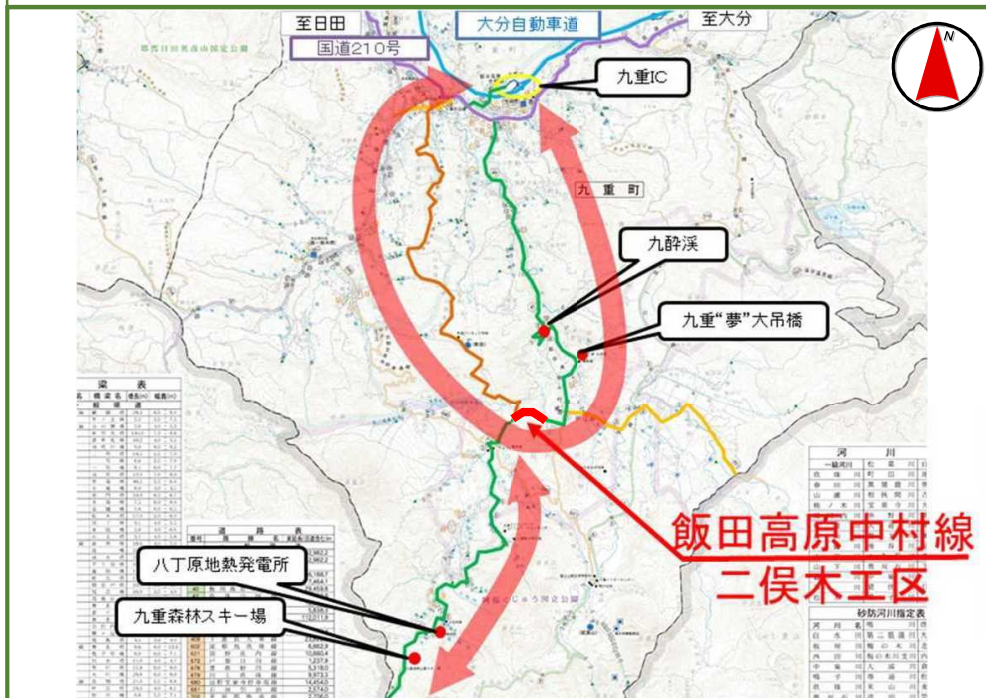
平成26年度～

進捗状況

令和3年3月まで L=590m開通

L=180mの道路改良工事推進

【 位 置 図 】



【 現 場 写 真 】

▼線形不良・幅員狭小



▼バイパス区間





事業概要

事業区間の沿線は、マラソンやクロスカントリーのコースが存在し、陸上競技に取り組む実業団や学生の合宿が盛んな地域です。当路線も、「やまなみハイウェイロード」という練習コースとして活用されていますが、ランナーの走行空間が狭く、自動車の近くを走るため、安全性の確保が課題となっていました。

そのため、約5kmの区間において、東側の路肩を拡幅する事業を進め、令和元年度に完了しました。引き続き、西側の拡幅事業を進めています。

事業規模

延長 L = 4, 960m

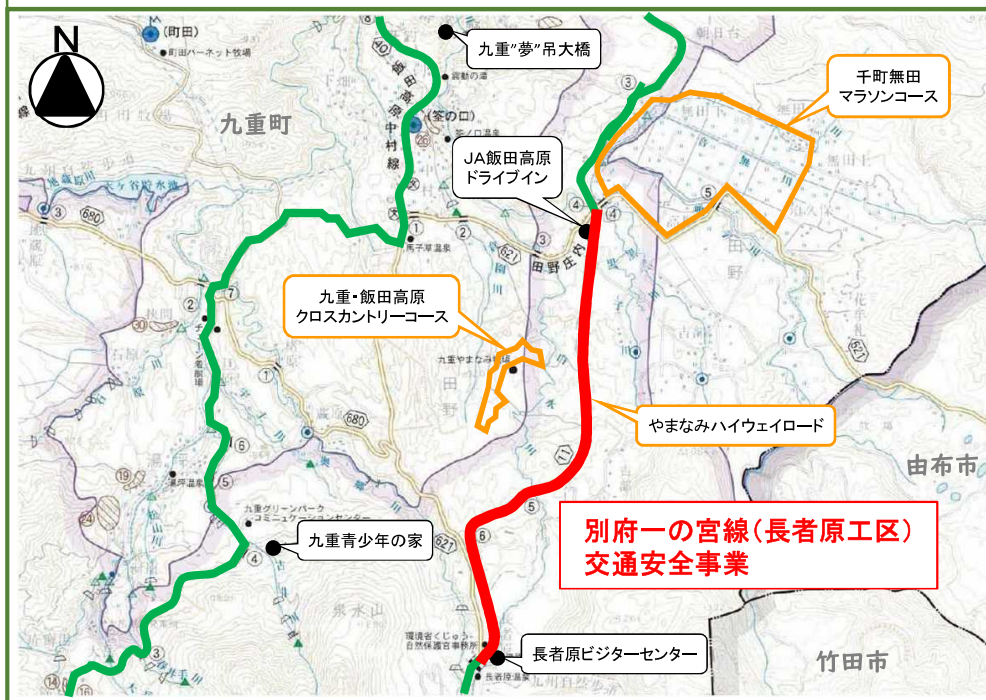
工期

平成28年度～

進捗状況

令和2年3月 東側の路肩拡幅完了
令和4年2月 西側の約1, 300m拡幅完了
※令和2年度から、西側の拡幅を整備中

【 位置図 】

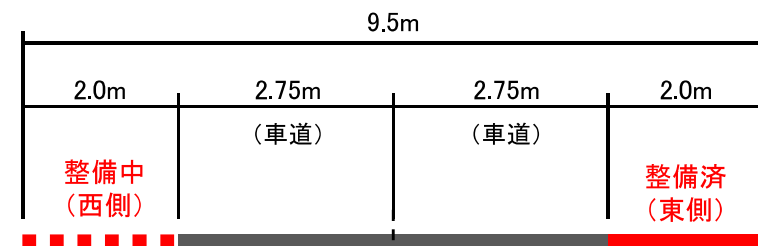


【 現場写真 】

▼整備前の状況



▼整備断面図





▼整備後の状況

